

平成 23 年 7 月 21 日

**放射性物質が検出された稲わらを給与した可能性のある
牛の肉の富山県内の流通について (第 5 報)**

平成 23 年 7 月 20 日 (水)、県内食肉処理業者から暫定規制値を超えて放射性セシウムが検出された宮城県産の稲わらを給与された可能性のある牛の肉を販売した旨、連絡がありました。調査したところ、当該食肉は県内食肉処理業者から全量、金沢市内の食肉販売業者に販売されており、県内のスーパー等への販売はありませんでした。

1 流通状況

(1) 個体識別番号 1 2 5 0 6 - 9 7 7 3 6 (新潟県産)
販売量 1 0 6 . 1 k g

(2) 流通

5 月 31 日と畜 東京都立芝浦と場

↓

(省略)

↓

東京都内の食肉処理業者

↓

6 月 19 日 射水市内の食肉卸売業者 (1 0 6 . 1 k g)

↓

6 月 25 日 射水市内の食肉処理業者 (1 0 6 . 1 k g)

↓

7 月 1 日 金沢市内の食肉販売業者 (5 3 . 1 k g) . . . 全量販売済

7 月 2 日 金沢市内の食肉販売業者 (5 3 . 0 k g) . . . 全量販売済

○今後の対応

今後も食肉の流通状況について、国や関係自治体と連携し、情報収集に努めてまいります。

※ 報道機関へのお願い

本件に係る販売店等への取材には、ご配慮いただきますようお願いいたします。